

# から学ぶ中小企業の

# ファイル

花純ちゃんはどうな  
採用計画を立てて  
ますか？

それは…

忙しく  
なったら  
募集かけて…

それは無計画です！

でも先のこと  
なんて  
わからないし…

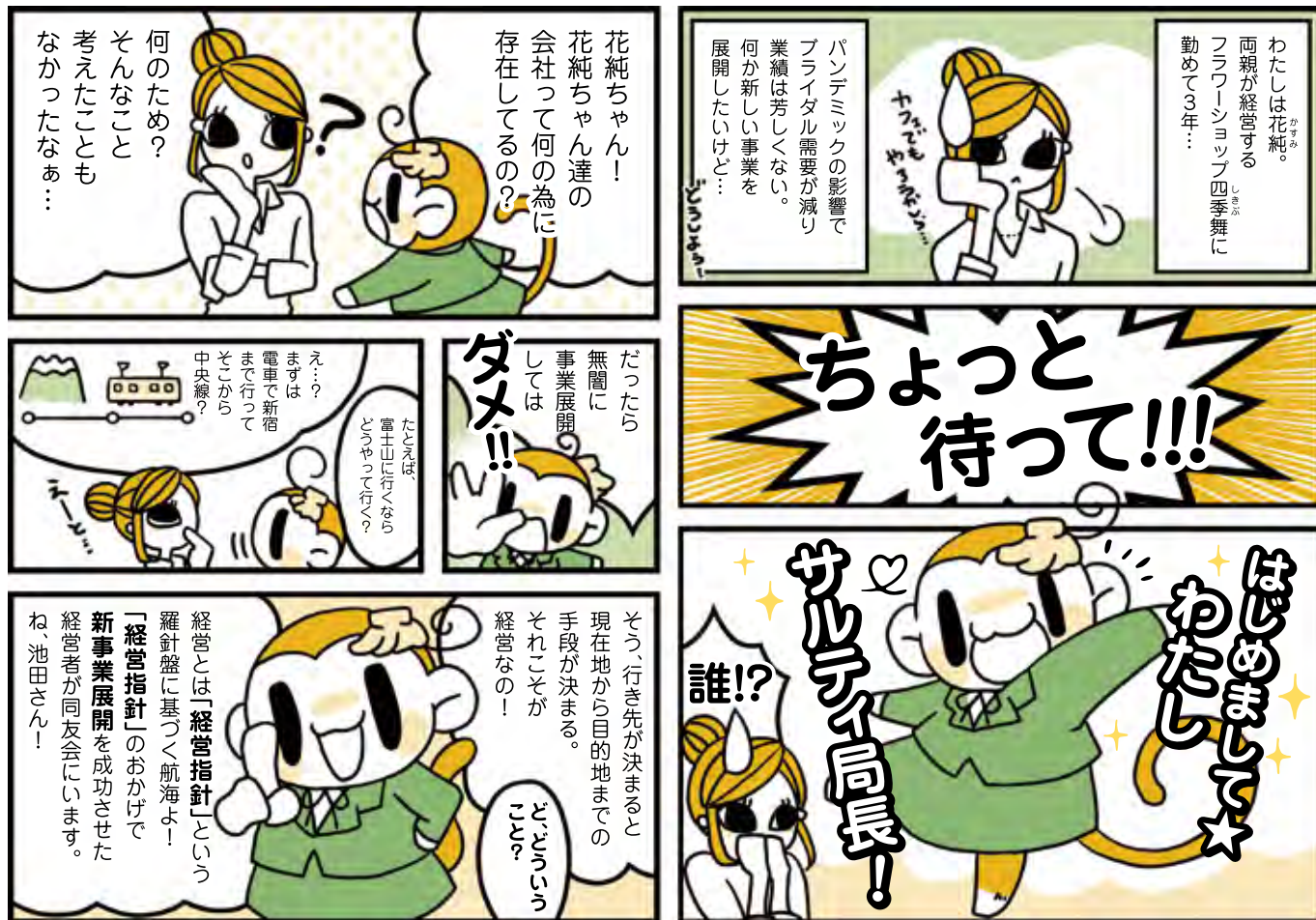
花純ちゃんは何が  
したいんですっけ？

## “解決へ導くヒント”を一緒に学ぼう



よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

# 茨城県中小企業家同友会



## Point ①

### 以前までの課題は何だったか？

池田屋は創業90年の伝統を守るあられとおかきの専門店。売上の9割以上が卸売り、また食の欧米化による米菓離れも進み、自社の存在意義や未来に戸惑いと不安を感じていました。

## Point ②

### 取り組んだことでどんな成果があらわれたか？

経営指針で自社のあるべき姿が明確に。「伝統と革新」がテーマの直営店オープンにはコロナ禍の2019年。卸販売が激減する中で直営店は予想を大きく超える売上を記録し、自社のブランド化にも成功!2022年には「発酵」がテーマの新店舗をオープンさせました。



ドラゴン支部

(有)歌舞伎あられ池田屋  
代表取締役 池田 裕児さん  
IKEDA YUJI



## 突破Point!

- 経営指針で未来を描く!
- 卸売業→製造直販でブランディングにも成功!

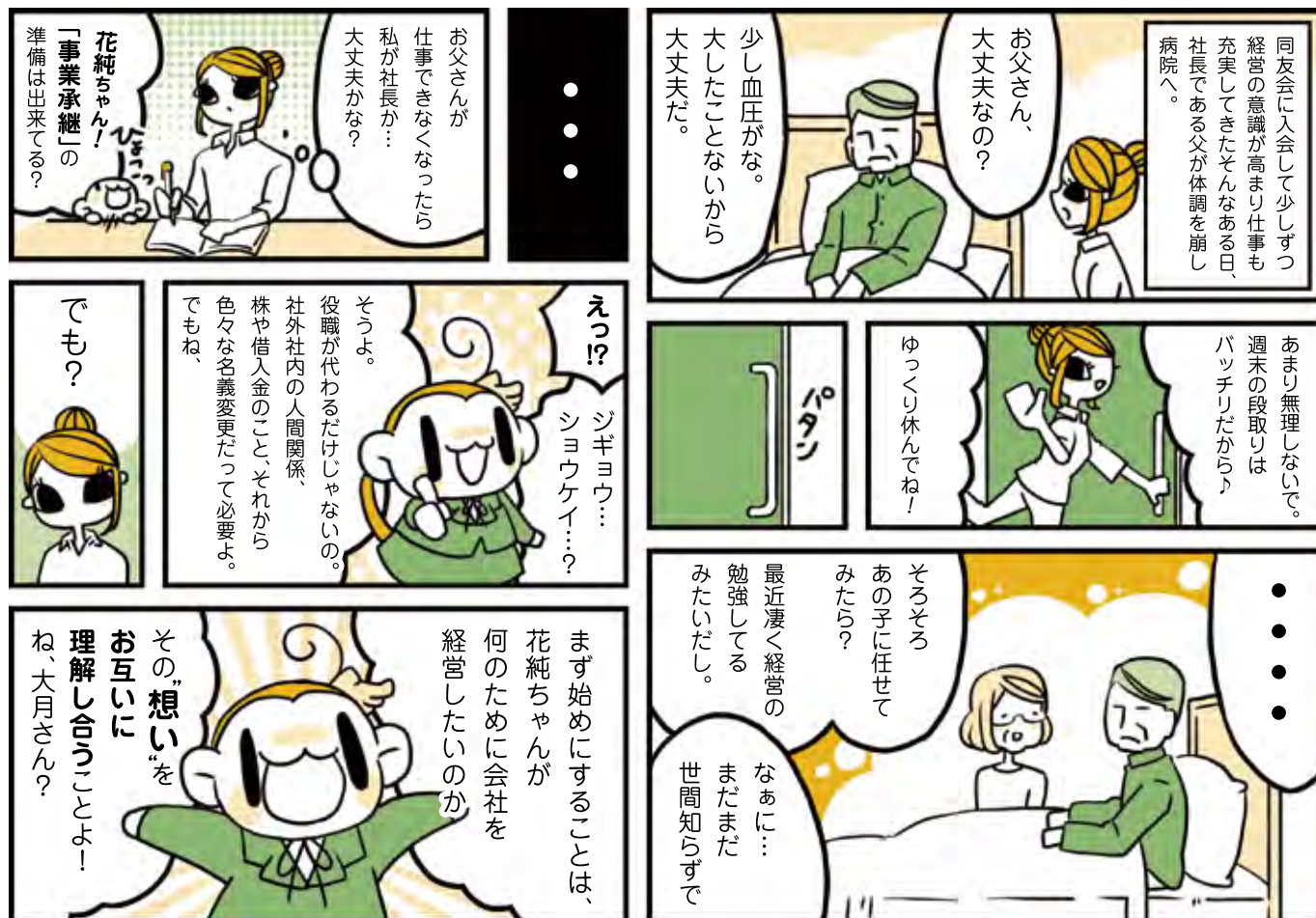


内装は  
壁画絵師  
木村英輝の  
作品



「伝統と革新」  
がテーマの  
新店舗





## Point ①

### 以前までの課題は何だったか？

父の経営方針は「お客様第一、社員は二の次」。そのため私は社内環境の改善に取り組みましたが、当初は父から猛反対されただけでなく、現場作業が出来ない女性という理由で社員からも不満の声が上がっていました。

## Point ②

### 取り組んだことでどんな成果があらわれたか？

社内で経営指針発表を行い、会社の方向性や組織の重要性、社員への期待も伝えました。そのことで父や社員の意識に変化が生まれ、私が望んでいた「お客様に信頼され、仲間とも信頼し合う関係」を構築できたことで、弊社の理念「つなぐ」を体現する組織へと進化しました。



信頼しあう仲間たち



水戸支部

(有)茨城ベルトサービス

代表取締役 大月 章子 さん

OTSUKI AKIKO



## 突破Point!

- 社内の気持ちを繋いだ経営指針発表!
- 現場に行けない2代目女性社長ならではの組織改革!





## Point ①

### 以前までの課題は何だったか？

先代から事業承継しプレイングマネージャーとして全ての打ち合わせに関わり、新しい取り組みを次々試しても社員は振り回され自分は空回りするばかり。『良いことやってるはずなのに…』と心で思いながら、理解されない事への孤立感を深めていた。

## Point ②

### 取り組んだことでどんな成果があらわれたか？

自社のビジョン(理想)を明確にして伝えつづける事により、働く人たちも自身の目標や活動に自信と責任が生まれ、主体性が芽生えました。同友会の新入社員研修や幹部社員研修を通してトップと社員が目指す『いい会社』の共通の物差しを作れたことが、現在の企業文化や社風につながっていると思います。



安全安心の  
おいしい  
調味料を提供



柔軟な対応で  
『心にとどく  
味づくり』



県西支部

(株)つくば食品

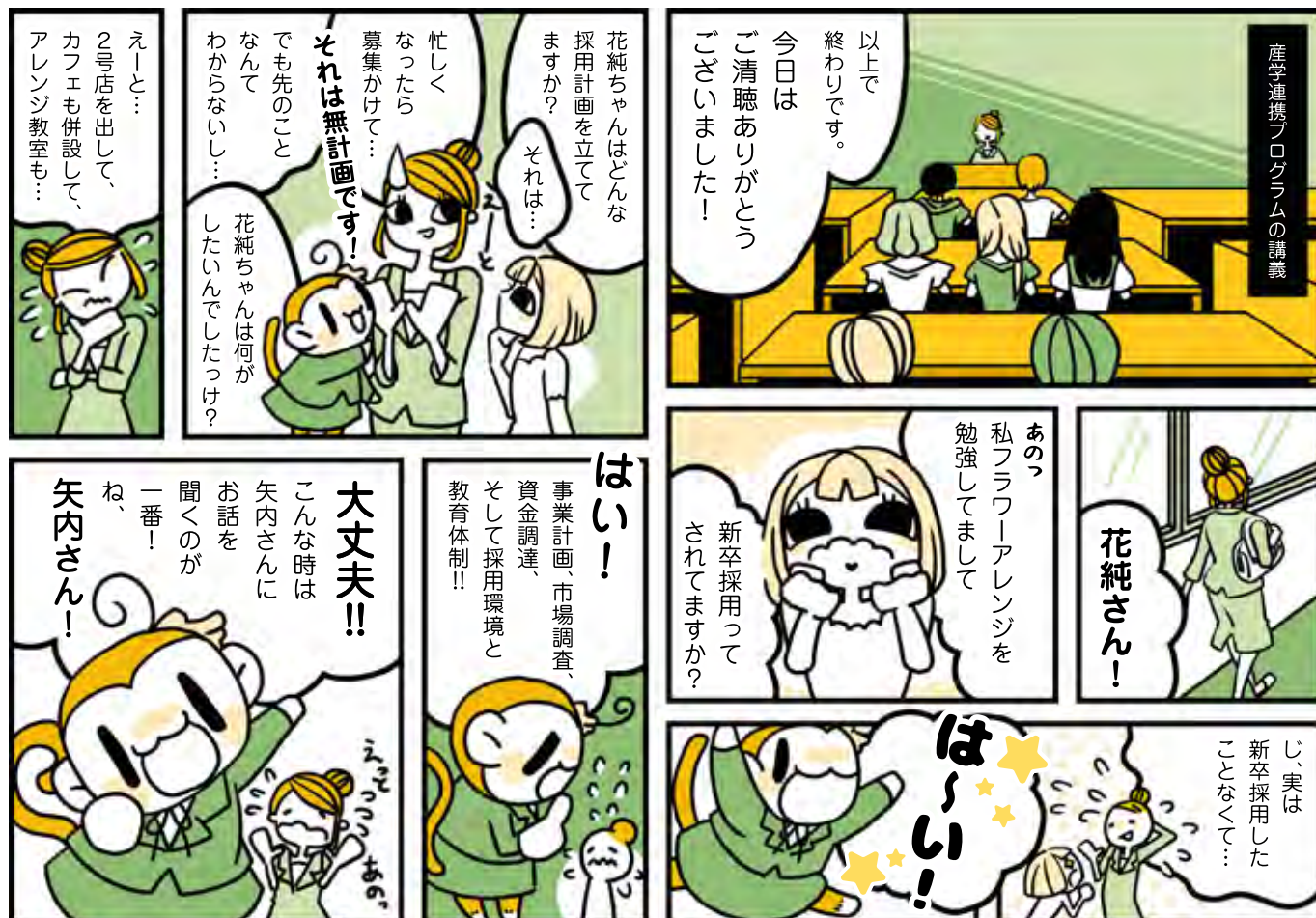
代表取締役 八巻 大介さん  
YAMAKI DAISUKE



## 突破Point!

- ビジョンを伝え続ける!
- 新入社員/幹部社員研修で共通の『物差し』づくり





## Point ①

### 以前までの課題は何だったか？

人が定着せず、会社の方針や社長の想いが浸透しない会社でした。人を採用するにも会社の根本が出来ていなく行き当たりばったりの雇用になっていました。例えば就業規則がなかったり、社会保険に入らないなど、笑ってしまうぐらいひどかったのです。

## Point ②

### 取り組んだことでどんな成果があらわれたか？

新卒採用をする前に、就業規則、雇用条件、待遇など自社にあったものを作り、会社の雰囲気わかるホームページ、求人サイトも作りました。新卒への研修も5日間社長自らい、会社の歴史や重要事項を教えます。現場に入ってからの新卒のやる気が上がり、先輩も新卒が入ることで意識と行動が変わります。離職率も改善！



矢内さん  
の場合

県央海浜支部

(株)千成屋

代表取締役 矢内 久子 さん

YANAI HISAKO



## 突破Point!

- 経営は「日進月歩」
- 新卒採用で社員も会社も意識と行動が変わる！

## ○ 中小企業家同友会の理念 ○

### 3つの目的

1. よい会社をつくろう
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をつくろう

### 3つの精神

自主 民主 連携

## 同友会の基本は“学び合い”

同友会に講師はいません。会員である中小企業経営者同士が、様々な経営の悩みや課題を共有し、共に考え、解決に導く“学び合い”を基本としています。

- 全ての業種が集まる経営者団体で、全国約47,000社・県内約300社の会員同士が本音で経営を語り、それぞれの課題解決を目指しています。



## 活動①

## 支部例会

学び合う仲間を歓迎します!

### 同友会の学び合いの基本「支部例会」

支部例会は経営者の「生」の経営体験報告を聴き、自社や自分自身に置き換え実践することで強靱な経営体質を築いていく学びの場です。経営体験報告を聴き、その問題提起を受けて、全員参加のグループ討論を行い、学びを深め合うことに同友会の例会の醍醐味があります。茨城同友会では支部ごとに毎月例会が開催されています。

毎月、新たな出会いと気づきが得られるのね!



例会終了後の懇親会での意見交換も魅力の一つよ!



## 活動②

## 経営指針を創る会

“会社の未来は社員の未来”

共有共感できる指針を創り 会社の明るい未来を描こう!

「経営理念」「経営方針」「経営計画」「10年ビジョン」を総称して「経営指針」と呼び、会員企業の経営指針確立に積極的に取り組んでいます。経営指針を作り上げることで、どんな経営環境にあってもワクワクできるような“未来を切り拓く企業づくり”が実現できます。経営指針を創る会と一緒に取り組んでみませんか。

## ○ 「経営指針を創る会」の目的 ○

- 1 企業の継続・発展と同友会理念を結びつけ、両者を車の両輪とした「経営指針」の成文化と全社実践を目指します。(会社で)
- 2 受講生と修了生同志が連携し、経営者として成長し、成文化・実践運動を広め、同友会運動の新たな担い手となります。(会内で)
- 3 強い体質の企業づくりを地域に発信し、雇用を守り、人づくりをすすめ、同友会理念を広げ、地域の活性化に寄与します。(地域に)



### 「経営指針を創る会」カリキュラム(例)

- 経営指針成文化と全社会的実践の進め方
- 人を生かす経営と強靱な経営体質とは
- 経営理念とは
- 10年ビジョンとは
- 経営理念、10年ビジョンの発表
- 経営指針とは
- 経営計画
- 中期経営計画の策定
- 経営指針の実践
- 経営指針発表会・修了式

充実したカリキュラムで経営指針と一緒に確立しましょう!





## 同友会の“社員研修”とは

「1社では出来ないことをみんなの力で」をスローガンに中小企業単独ではなかなか実施できない社員研修会(新入社員・幹部社員)を茨城同友会の会員企業が連携して実施しています。



▲ 合同入社式

社員も経営者も共に学びながらレベルUPできそう!



▲ 幹部社員研修



新入社員はグングン幹部社員はメキメキと自発的な社員を育てます!



## 同友会社員研修の特徴

## 1 出会い

異業種の社員交流の場(同期づくり)です。

## 2 学び・気づき - 働くことを考える場 -

参加型の研修会で、グループ討論では課題とヒントを掴むことができます。

## 3 実践

学びと気づきを基に、社内で実践を促します。「経営指針の浸透、自立型社員の育成」

## 研修の目的

## 1 「当てにし、当てにされる関係」「共に育つ」理念の浸透

## 2 企業と地域のリーダーとなる人づくり

## 3 同友会理念の経営の意思統一を図り、経営指針浸透のお手伝い

## 産学連携



同友会の仲間と共に自社の魅力を発信、会社の未来を担う優秀な人材を採用し、会社を強くしていきます。茨城同友会では、地元の大学と連携し、産学連携講座で会員が講師となって授業を行っています。学校側との信頼関係を強固なものとし、学生が地域の中小企業を知り、地元企業に就職をするきっかけづくりをしています。

ほかにこんな活動をしてるよ!



茨城県  
中小企業家同友会

その他の  
活動

## 金融機関との連携



会員企業の金融支援にも努めています。日本政策金融公庫、茨城県信用組合と中小企業者等の支援に関する覚書を締結し、相談会等を随時行っています。地域経済の活性化・発展の協力関係を築いています。

## 全国大会



同友会では課題別の全国大会が毎年開催されています。特に中同協4大会(定時総会・中小企業問題全国研究会・青年経営者全国交流会・女性経営者全国交流会)は1,000名を超える会員が全国から集まり、自県だけでは学べない、より専門性の高い学び合いを行う事ができ、また全国の経営者と知り合うことができる機会となっています。

## 青年部



創業・後継者問わず45歳までの青年経営者が共に切磋琢磨し、未来を創造し、語り合う仲間づくりを行っています。未来ある青年経営者らしい例会や懇親の場を作り、同友会唯一の卒業までの限られた時間で次世代のリーダーになるべく学び合います。



## 茨城県中小企業家同友会

[事務局] 〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918  
(茨城県総合福祉会館 3F)

TEL.029-243-8230 FAX.029-243-7225



まずはお気軽に事務局までご連絡ください

☎ 029-243-8230

✉ info@ibaraki.doyu.jp

詳しくはホームページ&SNSをCHECK! ▶▶▶

